

酒類・加工食品業界の業務効率化と標準化推進をめざす [ファイン・ファイネット]

FINE FINET

[FINET EVENT]

2015年度 ファイネットユーザー会を開催

[HELPDESK NEWS]

『インターネット手順』のお申込みが、
より簡単に！

[FINET INFORMATION]

平成26年度農林水産省補助事業の実施報告

Vol. **35**
2015 Summer
ファイネット発行

2015年度

ファイネットユーザー会を開催

2015年度のファイネットユーザー会を、5月26日（火）に東京のロイヤルパークホテルにて開催いたしました。当日は134社、249名の皆様にご参加いただきました。

弊社代表取締役・細見典男の挨拶で始まり、第1部はファイネットの取組み報告、流通経済大学矢野裕児教授の「ロジスティクスの今とこれから」のご講演がありました。

第2部は懇親会とし、ユーザー様を代表して株式会社日本アクセス・常務執行役員占部真純様の乾杯のご発声で、ユーザー様間での交誼を大いに深めていただきました。



満員となったユーザー会会場

細見社長によるご挨拶

2016年4月に弊社は30周年を迎えます。1985年に始めた業界初の共同出資の機能会社も、EDIシェア70%強、23億件のデータを扱う、酒類・加工食品業界の共通インフラとなりました。これもひとえに、支えていただいたユーザーの皆様のおかげと、深く感謝いたします。

アベノミクス効果で円安、株高が進み、日本経済もようやく上向いてきた感があります。ただ食品業界においては、昨年の消費税率アップや原料高等に伴う価格改定に伴い、店頭や商談の場において新しい値ごろ感の定着に向け、業界をあげていまだ奮闘中といった状況です。こうしたなか、消費税のさらなるアップや、導入が見込まれる軽減税率の影響、少子高齢化の影響等があり、今後も不確実な要素を抱えております。

IT関連の市場においても、「マイナンバー制度」など、この数年で大きな影響のある出来事が続きます。

こうした環境変化に備え、これまで以上に業界全体での「協調」での取組みが重要度を増してきます。商品情報の



細見典男社長

㈱日本アクセス
占部真純様

懇親会の様子

標準化は、農林水産省、経済産業省といった行政をも巻き込んだ、大きな動きとなっています。弊社も長期ビジョンのなかで強く「業界貢献」を打ち出しております。皆様の業務の一層の効率化や高度化に貢献できるサービス導入を積極的に進めてまいります。商品情報の標準化のさらなる推進、物流データの標準化、経理業務の標準化といったテーマに対して、これからも弊社としての役割を果たしてまいりたいと思っております。

2014年度 事業報告

商品流通VANサービス

加入企業数	1,832社(前年比32社増)	主要ユーザーとの取組みによる新規加入ユーザー拡大
接続数	10,651接続(前年比349接続増)	新規ユーザーに加え、既存ユーザー間でも接続拡大
データ件数	23.3億件(前年比105.3%)	23億件を突破! 前年より1.2億件増加

資材VANサービス

加入企業数	195社(前年比+11社)	既存メーカーの相手サプライヤー拡大
データ件数	416万件(前年比99.4%)	ほぼ前年並みで推移

商品情報サービス：FDB

加入企業数	337社(前年比+6社)	業務用分野を中心とした新規加入
登録商品数	14.7万件(前年比106.2%)	加入メーカーの登録率向上

ミッション、ビジョンと中期経営計画の取組みテーマ

[ミッション]

酒類・加工食品業界の永続的な繁栄のために貢献する

[ビジョン]

「すべてはファイネットに通じる」を目標に業界ビジネスプラットフォームを提供する

[中期経営計画(2014年度～2016年度)取組みテーマ]

1. システム基盤の強化

安定運用に向けた品質の強化にさらに取り組む
継続的にコスト削減を模索しつつ、コストの適正化を推進する
次世代に向けた準備・取組みを進める

2. サービス普及活動

商品流通VANサービス：堅調なデータ量の伸びを3か年で最大化する
資材VANサービス：メーカー／サプライヤーへのアプローチを強化し拡大戦略を加速させる
FDB(商品情報DB)サービス：サービスの構造改革を実行する
新たな取組み：PDF変換サービスのさらなる推進、新規データ種など、新たな事業ドメインの立ち上げを積極的に行う

3. 標準化推進活動

酒類・加工食品業界標準化推進会議の運営、商品情報授受標準化会議(PITS)へのサポートを継続的に行うとともに、その他外部団体との連携も強化する

中期経営計画の遂行状況と2015年度的主要活動計画

1. システム基盤の強化

(1) 緊急避難システム(DRサイト)機能拡充

平常時の首都圏メインサイトとは別に、災害に備え関西圏にDRサイトを2010年4月に構築
2015年度内に総仕上げとしてWebEDIのDR化を実施予定

(2) 障害発生時の対応力強化

サービス障害発生時に、ユーザーへの迅速で正確な情報提供を行うために2014年6月から「障害管理サイト」を提供開始

2014年12月には一部機能追加を実施し、サービス障害発生および復旧のユーザー連絡、ユーザー個別の障害影響リストのスピーディな提供が可能に

(3) PDF変換サービス基盤強化

サービス拡張に備えたサーバリプレイスを2015年5月に実施完了、他サービスとの機能統合および機能追加によるユーザビリティ向上を2015年度内に実施予定

これによって、新たにインターネット手順への対応が可能になり、併せてヘルプデスクの対応時間が大幅に拡大

(4) NTT 公衆交換電話網廃止への対策検討

NTT 公衆交換電話網廃止に備え、ファイネットでは2013年10月から対応開始したインターネット手順（JX手順・ebXML MS手順・AS2手順）への移行を推奨していく予定

2. サービス普及活動**(1) 商品流通VANサービスと資材VANサービスの拡大**

	加入企業数		データ件数	
	目標	前年比	目標	前年比
商品流通VANサービス	1,825社	▲7社	24.5億件	105.0%
資材VANサービス	230社	+35社	435万件	104.5%

3. 標準化推進活動**(1) 酒類・加工食品標準化推進会議****① 推進部会をさらに継続****② GTIN-EDI普及検討部会 (GTIN-EDI = EDIデータにおける商品コードのGTIN利用)**

広報普及活動とともに、GTIN-EDI導入実績の拡大を行ってきた検討部会としての開催は2014年度で終了
2015年度は推進部会(全体会)の場で、引き続きGTIN-EDI導入実績の確認を行っていく

③ 物流情報検討部会

2014年度から引き続き2015年度も開催

物流効率化／コスト削減を目指し、メーカー・物流事業者・卸店間での情報連携のあり方と標準化を検討

(2) 農林水産省補助事業「標準商品規格書とそのガイドラインの検討」

「平成26年度農林水産省補助事業」にファイネットとして応募し、食品業界における標準商品規格書およびそのガイドラインの策定を目的とした事業が採択され、2015年3月に完了した →詳細は後述(P06)

(3) 商品情報授受標準化会議 (PITS)

2013年12月、商品基本情報授受の標準形としてPITS標準124項目・PITS標準フォームを策定

2015年5月、農林水産省補助事業での成果物の維持管理、普及推進についてPITSに移管することがPITS側でも承認され、併せてPITS標準124項目・PITS標準フォーマットは、農林水産省補助事業に準拠させる形で改定していくことが決定した

2015年度はPITS実行部会参加企業を中心に製配販各社への普及推進に取り組む

ロジスティクスの今とこれから

流通経済大学 流通情報学部 教授 矢野裕児様



[矢野教授のご講演のポイント抜粋]

*以下はご講演のほんの一部です。資料が必要な方は下記の問い合わせ先にご用命ください。

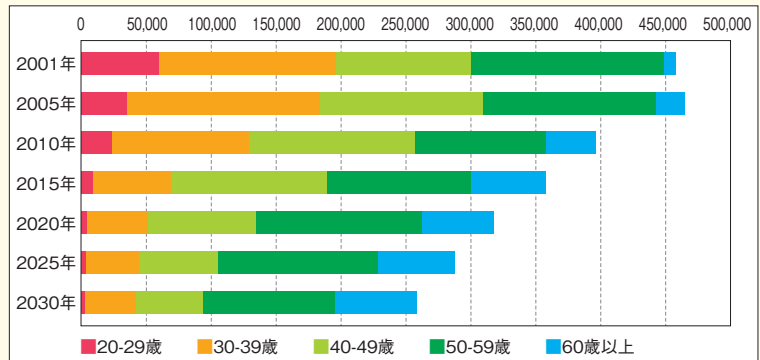
リスク対応

- 右記は南海トラフ巨大地震が国内の貨物流動に与える影響評価
 - ・ 東海エリアで6か月以上も交通遮断が発生 (国土交通省交通政策研究所調べ)
- 物流拠点の分散化、他の物流拠点での代替、在庫の積み増し、輸送システムの見直し等の検討が必要



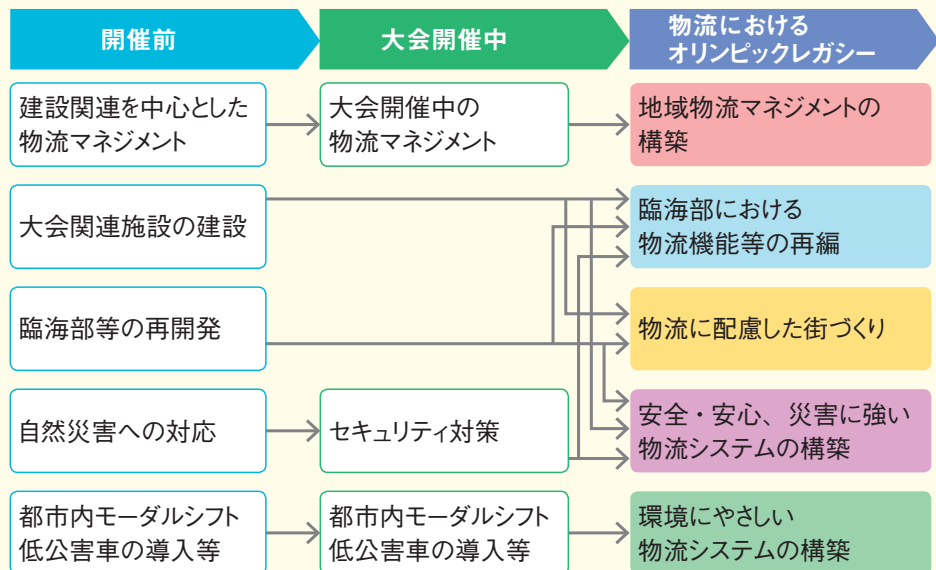
トラックドライバー不足

- 右記は大型貨物車運転者雇用数の推計
 - ・ 2015年に14万人のドライバー不足 (鉄道貨物協会調べ)
- ドライバーの高齢化 (大型トラック運転者の35%、普通トラック運転者の27%が50歳以上)も進んでおり、ドライバー不足は深刻な社会問題に！



物流におけるオリンピックレガシー

- オリンピックでの物流マネジメントは重要 (開催前の建設関連の物流、大会開催中の人の輸送・物資の供給)
- 東京オリンピックに対して物流の面から発言していくことが必要
- 東京オリンピックへの対応をレガシー(遺産)に結び付けていくことが重要



◆ファイネットユーザー会に関するお問い合わせ先◆
 株式会社ファイネット 営業推進部 【TEL】03-5643-3450 【e-mail】info@finet.co.jp

『インターネット手順』のお申込みが、より簡単に!

ファイネットでは、ユーザー様の利便性の向上を目的として、2015年2月27日（金）より、『インターネット手順』のお申込みを手続きサイトの「ファイル申込」から「Web申込」に変更いたしました。

『インターネット手順』のお申込み方法

Step 1 「ステーション追加」のお申込み（手続きサイト）（[下図](#)、[参照](#)）

Step 2 ファイネットより設定内容のご通知（郵送）

Step 3 ユーザー様とファイネット間での事前接続確認テスト

Step 4 切替のお申込み（手続きサイト）

Step 5 ご利用開始

【手続きサイト ステーション追加】

「ステーション追加」は、手続きサイトからお申込みいただけます。

※PDF変換サービスにつきましては、2015年11月より『インターネット手順』への対応を予定しています。

3つの通信手順をサポート

通信手順	通信速度	通信方式	普及率	導入費用	導入の難易度	特長
① JX	10M~100Mbps	Pull型 ^{※1}	高	比較的安価	比較的容易	<ul style="list-style-type: none"> 日本独自の通信手順 PCにも導入可能、小中規模システム向け サーバー間通信ではないため、②③と比較して導入のハードルは低い
② ebXML MS	10M~100Mbps	Push型 ^{※2}	中	高額	高	<ul style="list-style-type: none"> 国際標準の通信手順、主にアジア圏で利用拡大 サーバー間通信、大規模システム向け インターネット接続のため相応のセキュリティ対策が必要
③ AS2	10M~100Mbps	Push型 ^{※2}	低	高額	高	<ul style="list-style-type: none"> 国際標準の通信手順、主に欧米圏で利用拡大 サーバー間通信、大規模システム向け インターネット接続のため相応のセキュリティ対策が必要

※1：ユーザー様側から接続してデータを送受信する通信方式。

※2：データを保持している側から接続する通信方式。ユーザー様が送信するデータの場合、ユーザー様側から接続します。ユーザー様が受信するデータの場合、ファイネットから接続します。

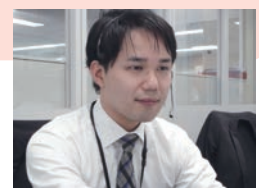
通信時間の飛躍的な短縮を実現！ ～A社の切替事例～



『インターネット手順』のメリット

- ✓ 飛躍的、圧倒的な通信速度向上
- ✓ 安価な通信費用
- ✓ 災害に強い通信インフラの利用
- ✓ 海外からの接続が可能

サポート開始（2013年10月）以来、42社（2015年5月31日現在）のユーザー様にて『インターネット手順』をご利用いただいております。通信環境の見直し、改善をお考えの際は、多くのメリットがある『インターネット手順』をご検討ください。



ご不明な点がございましたら、私たちファイネット ヘルプデスクまでお気軽にお問い合わせください。

0120-091-094（受付時間 7:30~23:00）

平成 26 年度農林水産省補助事業の実施報告

ファイネットとして初めて、国（行政機関＝農林水産省）の補助事業を行いましたので、ご報告いたします。

1 ▶ 概要

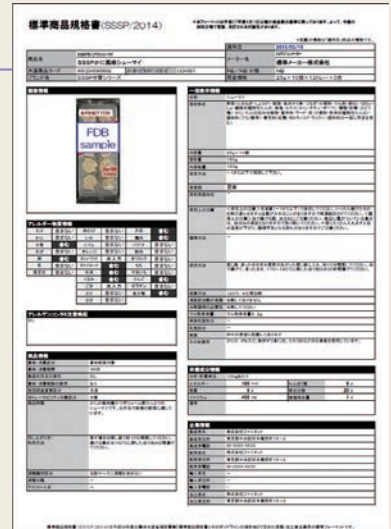
(1) 期間と目的

平成26年度農林水産省補助事業「食料品バリューチェーン構築支援事業」にファイネットとして応募し、7月末から平成27年3月末まで行いました。

目的は食品業界における「標準商品規格書」と「項目定義」の策定（統一様式）で、目的が合致する“商品情報授受標準化会議（PITS）”と連動しながら検討を行いました。

(2) 検討メンバー

座長	愛知大学 経営学部 為廣吉弘教授
委員	メーカー 味の素(株)、キューピー(株)、(株)ニチレイフーズ、日本水産(株)、ハウス食品(株)
	卸売業 (株)久世、国分(株)、(株)トーホービジネスサービス、三菱食品(株)
	外食産業 (株)すかいらーく、ロイヤル(株)
	その他 (株)インフォーマット、(株)ジャパン・インフォレックス、他1団体
オブザーバー	イオントップバリュ(株)、農林水産省、(一財)流通システム開発センター
事務局	(株)ファイネット、(公財)流通経済研究所



『標準商品規格書』

2 ▶ 事業内容、事業実施の経緯

〈2014年〉

- 7月2日 農林水産省に補助事業申請
- 7月29日 補助事業交付決定
- 9月3日 第1回検討会
- 9月28日 海外調査実施
- ～10月8日 (ベルギー／ドイツ／オランダ／イタリア)
 - ・GS1世界本部での調査、欧州各国のGS1組織へヒアリング
 - ・1WorldSyncの欧州ユーザー会議
- 10月～11月 アンケート調査実施 [回答社数 (送付社数)]
 - ・メーカー204社 (1,350社)、小売業43社 (307社)、外食産業54社 (245社)
 - 酒類・加工食品業界内有識者へヒアリング実施
- 12月2日 第2回検討会

〈2015年〉

- 1月～2月 メーカー向けセミナー開催（東京、福岡、大阪）
- 2月 酒類・加工食品業界内有識者へヒアリング実施（再）
- 3月6日 第3回検討会
- 3月25日 標準様式確定、ガイドライン、エクセルファイルの作成
 - ⇒ 2014年度版『標準商品規格書』『ガイドライン』『標準データリスト』の制定
- 3月31日 標準様式、ガイドラインをファイネットホームページへ掲載
- 補助事業完了
- 4月10日 農林水産省へ最終報告書を提出

3 ▶ 成果物

(1) 2014年度版『標準商品規格書』、『標準データリスト』、『ガイドライン』

(2) 海外調査報告書、アンケート調査報告書

* (1) はファイネットホームページに掲載 <http://www.finet.co.jp/hyojyunka/index.html>

ファイネットは、PITSや食の安心情報ネットワークの活動を通じて、事務局として商品情報の標準化を進めてまいりました。この農林水産省補助事業もその活動の一環です。

この農林水産省補助事業の成果物は、2015年度以降はPITSに引き継がれ、加工食品の商品情報の標準化を進めるための大きな推進力になるものと期待されております。

業界内で統一された『標準商品規格書』『標準データリスト』に、ファイネットを含めたデータベース事業者も対応していきます。皆様もぜひ、ご活用いただき、業務効率化につなげてください。

◆本件に関するお問い合わせ先◆

株式会社ファイネット 企画部 【TEL】 03-5643-3430

【e-mail】 kikakusho@finet.co.jp



海外調査の風景
(ドイツでの1WorldSyncユーザー会議)

[FINET ANNOUNCEMENT] ファイネット・アナウンスメント

国連WFPの支援について

弊社は、国連WFP（飢餓と貧困の撲滅を使命に活動する国連唯一の食糧支援機関）の評議員として、2012年より、継続的に支援しております。

引き続き、評議員として世界の飢餓問題の解消を目指し、支援してまいります。（総務部）



国連WFPからいただいた楯と感謝状

夏季休業について

弊社の夏季休業日は、右記の通りとなります。

ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、ファイネット ヘルプデスクは通常通り稼働しておりますので、お問い合わせの際は、ご利用ください。

・夏季休業日

2015年8月14日（金）

〔ファイネット ヘルプデスク〕

商品流通VAN・資材VAN

 **0120-091-094**

（年中無休7:30～23:00）

（総務部）



株式会社ファイネット

FINE FINET (ファイン・ファイネット)

Vol.35 2015 Summer 2015年7月1日発行

[発行] (株) ファイネット 東京都中央区日本橋兜町13-2 兜町偕成ビル7階 〒103-0026
Tel.03-5643-3400 Fax.03-5643-3499

[編集・発行責任者] 小原 応孝



<http://www.finet.co.jp>